

事業名	平成28年度	平成28年度	平成29年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
造林事業費	1,153,000	1,555,292	1,151,000	825,900	(債)20,000	305,100

I 目的

植栽から保育に至る一連の造林事業を適正に行うとともに、長伐期林や複層林の造成、天然林の整備など多様な森林の造成を行い、森林資源の質的充実を計画的に推進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や安定的な林業経営の基礎となる健全な森林の整備を図る。

II 内容

1 森林環境保全整備事業

(1) 森林環境保全直接支援事業

市町村森林整備計画の達成に資するものとして、森林環境保全整備事業計画に基づき、人工林をはじめとした育成林資源を一体的・効率的に森林整備を行うもの

- ・ 採択要件：1 施行地面積0.10ha以上
間伐・更新伐は1 森林経営計画又は1 集約化実施計画あたりの合計が面積5 ha以上かつ搬出材積が平均10m³/ha以上
- ・ 補助先：市町村、森林組合、生産森林組合、森林整備法人、森林経営計画認定者等
- ・ 補助率：別の基準で査定した額の4/10

(2) 環境林整備事業

①公的森林整備

所有者の自助努力によっては適正な整備が期待できない条件不利地等において、森林の公益的機能を発揮させる観点から、公的主体による切り捨て間伐等を支援

- ・ 採択要件：1 施行地面積0.10ha以上
- ・ 補助先：市町村、森林組合、森林整備法人、NPO法人
- ・ 補助率：別の基準で査定した額の4/10～5/10

②被害森林整備

気象害等による被害森林であって、所有者の自助努力によっては適正な整備が期待できない森林において、事業主体による人工造林等を支援

- ・ 採択要件：1 施行地面積0.10ha以上
- ・ 補助先：市町村、森林組合、森林整備法人、NPO法人等
- ・ 補助率：別の基準で査定した額の4/10

2 平成28年度に実施した主な事業の実績

人工造林	160.10ha	間伐	1,732.92ha
樹下植栽等	—ha	更新伐	8.04ha
下刈り	352.37ha	森林作業道	218,713m
枝打ち	1.16ha	作業道改良	150m
除伐	40.33ha	鳥獣害防止施設	33箇所
保育間伐	1,056.95ha	人工造林(特殊地拵)	1.51ha

事業名	平成28年度	平成28年度	平成29年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
森林資源再生支援事業費	24,585	42,263	55,665			55,665

1 目的

森林資源を再生させることにより、森林の公益的機能を高めるとともに、質的充実を図っていくため、伐採跡地の再造林を推進する。

2 内容

(1) 森林資源再生支援事業

伐採跡地の再造林及び附帯施設等整備(シカ被害防護施設)並びに下刈り(隔年)に対し、森林所有者の負担額の一部を補助する。

- ・補助先：県が補助する造林事業の申請者
- ・実施主体：市町村、森林組合、生産森林組合、森林整備法人、森林経営計画の認定を受けた者等
- ・補助率：県が定める標準経費の9/10から造林事業の補助金額を差し引いた額以内
- ・採択要件：造林事業による助成を受けること
- ・補助期間：H28～H31

3 平成28年度に実施した主な事業の実績

再造林 159.99ha
 附帯施設等整備(シカ被害防護施設)
 防護ネット 23,094m、保護カバー 6.61ha
 下刈り(隔年) 8.72ha

事業名	平成28年度	平成28年度	平成29年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
木材安定供給 推進事業費	562,182	648,790	100,670	100,335		335

1 目的

木材の用途別の需要に対応できる中間仕分施設等へ、原木の安定供給を行うための搬出間伐および路網整備に対して補助する。

2 内容

(1) 木材安定供給推進事業費補助金 ((国) 100,000千円)

①間伐材搬出支援

木材需要に対応できる必要量の安定確保を図るため、木材加工施設等に出材を計画する間伐に対して支援する。

補助率：定額 350千円/haに間接費を加算した額以内

②林内路網整備

木材の安定的かつ効率的な供給に不可欠となる路網整備に対して支援する。

補助率：定額 林業専用道(規格相当) 250千円/m以内、森林作業道 2千円/m以内

(2) 事務費 (670円 (国)335千円、(-)335千円)

3 平成28年度に実施した主な事業の実績

間伐 241.99ha

林業専用道(規格相当) 3,622m

森林作業道 3,870m

事業名	平成28年度	平成28年度	平成29年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
緊急間伐総合支援事業費	91,200	83,200	91,200		(入) 39,200	52,000

1 目的

森林の公益的機能を高めるとともに、森林資源の質的充実を計画的に推進するため、未整備のまま高齢林へと移行している人工林の間伐を緊急に行う。

2 内容

(1) 公益林保全整備事業

水源かん養機能等の公益的機能が低い人工林の保育間伐を推進することで、荒廃森林の発生を防止し、森林の持つ公益的機能が効果的に発揮される森林の整備に要する経費に対し補助する。

- ・補助先：市町村
- ・実施主体：森林組合、生産森林組合、林業事業者等、森林所有者(自伐林家等を含む。)
- ・補助率：定額 80,000円/ha
- ・採択要件：3～12 齢級の保育間伐を行う人工林で、下記の要件を満たすもの
 - ①保安林又は市町村森林整備計画に規定される森林の機能うち、水源かん養機能又は、その他の機能(木材生産機能を除く)のいずれかが高い森林
 - ②集約化が図れておらず、国庫補助事業の対象とならない森林
- ・補助期間：H25 ～ H29

(2) 森林整備支援事業

①搬出間伐実施事業

造林事業の補助対象とならない森林において、間伐実施に係る伐採及び搬出集積に要する経費に対して補助する。

- ・補助先：市町村
- ・実施主体：林業者等、森林所有者(自伐林家等を含む。)、林業事業者等
- ・補助率：定額 183,000円/ha(間伐率30%)、122,000円/ha(間伐率20%)
- ・採択要件：7～12 齢級で本数間伐率おおむね20%又は30%以上伐採、うち80%以上を搬出集積
- ・補助期間：H25 ～ H29

②作業道整備事業

造林事業の補助対象とならない森林において、作業道の整備に要する経費に対して補助する。

- ・補助先：市町村
- ・実施主体：林業者等、森林所有者(自伐林家等を含む。)、林業事業者等

・補助率：定額、1/2以内

作業道開設 500～1,500円/m

路面整備 100～200円/m

丸太積工 700円/m

洗い越し工 6,000円/箇所

作業ポイント 55,000円/箇所

災害復旧 事業費の1/2以内

・補助期間：H25～H29

3 平成28年度に実施した主な事業の実績

①公益林保全整備事業

・公益林保全整備事業 317ha

②森林整備支援事業

・搬出間伐実施事業 117ha

・作業道整備事業 27,544m

事業名	平成28年度	平成28年度	平成29年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
みどりの環境整備 支援事業費	51,441	23,690	34,512		(入) 34,512	

1 目的

CO2吸収効果の高い人工林の間伐を促進することで、荒廃森林の発生を防止し、公益的機能が効果的に発揮されるよう森林の整備を図る。

2 内容

みどりの環境整備支援交付金（森林環境税による支援事業）

- ・対象森林：Ⅲ～Ⅸ（11～45年生）齢級の除伐及び保育間伐を行う人工林

- ・除伐及び保育間伐の区分

除伐：不用木（雑木）の除去

保育間伐A：不良木の淘汰（森林環境保全直接支援事業に限る。）

保育間伐B：伐採木の平均胸高直径が18cm未満の不良木の淘汰（森林環境保全直接支援事業に限る。）

保育間伐C：不良木の淘汰（環境林整備事業に限る。）

- ・間伐率：保育間伐に限り、本数間伐率で概ね30%以上

- ・補助先：造林事業の申請者

- ・補助率：除伐（Ⅲ～Ⅴ齢級） 定額 35,000円/ha
 保育間伐A（Ⅲ～Ⅶ齢級）定額 35,000円/ha
 保育間伐B（Ⅲ～Ⅸ齢級）定額 30,000円/ha
 保育間伐C（Ⅲ～Ⅸ齢級）定額 23,000円/ha

- ・採択要件：同年度内に造林事業による助成を受けること

- ・補助期間：H25～H29

3 平成28年度に実施した主な事業の実績

除伐 40.33ha

保育間伐 767.95ha

事業名	平成28年度	平成28年度	平成29年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
優良種苗確保事業費	50,177	19,701	8,689	2,790	(手) 20 (財) 2,117 (使) 1	3,761

1 目的

林業種苗法に基づく品種系統の明確な優良種苗の確保と種子採取源として設定した採種園の整備を行う。

2 内容

(1) 優良種苗確保事業 (8,689千円 (国)2,790千円 (手)20千円 (財)2,117千円 (使)1千円 (-)3,761千円)

(ア) 林業用種苗生産事業者講習会 (9千円 (手)9千円)

林業種苗法に基づく種苗の生産事業を行おうとする者を対象に講習会を開催する。

(イ) 林業用種子採取事業 (2,108千円 (財)2,108千円)

林業種苗法に基づき、品種系統の明確な優良種苗の供給を確保するため、必要な種子を採取し、苗木生産者に有償で払い下げる。

委託先：高知県種苗緑化協同組合

(ウ) 採種園維持管理委託料 (1,624千円 (-)1,624千円)

①下刈り

研究及び種子採取等のための通行を容易にし、また作業の安全を図るための下刈りを行う。

②樹形誘導(断幹、整枝剪定)

採種木を優良な樹形に誘導するため断幹、整枝剪定を行う。

(エ) コンテナ苗生産基盤施設等整備事業費補助金 (4,185千円 (国)2,790千円 (-)1,395千円)

主伐後の再生林を確実に実施するため、コンテナ苗を低コストで大量に生産供給するための苗木生産施設、機械、資材等の整備を支援する。

(カ) 事務費 (763千円 (手)11千円 (財)9千円 (使)1千円 (-)742千円)

3 平成28年度に実施した主な事業の実績

(1) 林業用種子採取事業 (採取量 スギ30kg ヒノキ90kg)

(2) 採種園維持管理事業

(下刈)

単位:ha

採種園名	所在地	面積	事業量
大平	土佐山田	2.00	2.00
セキゼ・横山	三原	14.30	2.99
計		16.30	4.99

(樹形誘導)

単位:ha

採種園名	所在地	面積	事業量
大平	土佐山田	2.00	0.73
セキゼ・横山	三原	14.30	2.99
計		16.30	3.72

(3) 苗木安定供給推進事業

出荷調整 55,000本

(4) コンテナ苗生産基盤施設等整備事業費補助金

マルチキャビティコンテナ等の導入 13,749枚 外

事業名	平成28年度	平成28年度	平成29年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
森林病虫害等防除事業費	32,887	25,087	34,213	15,758		18,455

1 目的

森林における病虫害による被害を早期に、かつ徹底的に防除し、被害の蔓延を防止することで、森林の保全を図る。

2 内容

(1) 損失補償及び委託による防除事業 (23,192千円 (国)9,102千円 (-)14,090千円)

松くい虫被害の蔓延を防ぐため、防除事業を知事命令により実施する。

①事業実施主体：防除・駆除が必要な森林の所有者

②事業予定量

ア 松くい虫地上散布 35ha

イ 松くい虫伐倒駆除 49m³

ウ 樹幹注入剤 6,368本

(2) 補助による防除事業 (10,614千円 (国)6,474千円 (-)4,140千円)

森林病虫害の蔓延を防ぐため、防除事業に対して補助する。

①補助率：3/4

②事業実施主体：市町村、森林組合等

③事業予定量

ア 松くい虫伐倒駆除 47m³

イ 樹幹注入剤 4,316本

ウ 松くい虫地上散布 4ha

(3) 防除事業に係る事務費等 (407千円 (国)182千円 (-)225千円)

3 平成28年度に実施した主な事業の実績

(1) 松くい虫地上散布 37ha

(2) 松くい虫伐倒駆除 62m³

(3) 樹幹注入剤 7,997本

事業名	平成28年度	平成28年度	平成29年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
森の工場活性化 対策事業費	282,158	226,875	336,182	154,484	(諸) 48	181,650

1 目的

事業者の収益性の向上や森林所有者への利益の還元、林業就業者の雇用と所得の安定確保に繋げるため、森林を集約化した「森の工場」において事業者が行う森林整備や生産活動への取り組みに対して支援を行い、成熟しつつある人工林資源の利活用を図ると共に、計画的で効率的な木材生産システムによる低コスト林業や木材の安定供給・増産体制の構築を推進する。

2 内容

(1) 林業就業者技術向上支援事業 (149,500千円 (-)149,500千円)

《補助事業名：森の工場活性化対策事業費補助金》

① 間伐材搬出支援事業

効率的な作業システムを展開するために、7～12齢級の人工林で実施する間伐、搬出及び運搬に要する経費への助成

ア 事業実施主体：森の工場事業実施計画の認定を受けた林業事業者等

イ 補助率：一般用材並びにチップ等端材 定額 900円/m³

※下限30m³/ha, 上限100m³/ha

ウ 事業実施期間：森の工場ごとに5年間以内

ただし、森の工場内に10tトラックが走行可能な路線の整備を行う場合であって、かつ、承認面積が100haを超える場合、5カ年間延長できる

② 作業道整備事業

森の工場内において、効率的な作業システムに必要な路網の整備に要する経費への助成

ア 事業実施主体：森の工場事業実施計画の認定を受けた林業事業者等

イ 補助率：造林事業等の補助対象事業費の12%以内

ただし、造林事業等の補助金額と当事業の補助金額の合計が事業費（実行経費）を上回る場合は、事業費から造林事業等の補助金額を差し引いた額以内

(2) 高性能林業機械等整備事業 (171,831千円 (国)154,088千円 (-)17,743千円)

集約化された森の工場を主体として、計画的で効率的な間伐等の森林整備を展開しようとする事業者の林業機械導入に要する経費への助成

ア 事業実施主体：森の工場事業実施計画の認定を受けた林業事業者等

イ 補助率：補助対象事業費の50%以内

※作業システム改善並びにレンタル支援事業 ((-)19,000千円)を原木増産推進事業費に組み換え

(3) 林内路網アップグレード事業 (14,000千円 (-)14,000千円)

① グレードアップ事業

「森の工場」における基幹的な役割が期待される作業道等について、運搬車両の走行性や安全走行の向上、災害への備えのために実施する、コンクリートによる簡易舗装・敷き砂利等の路網整備及び既設構造物の改修・補強に要する経費への助成

ア 事業実施主体：森の工場事業実施計画の認定を受けた林業事業者等

イ 補助率：コンクリート路面工 定額
路盤工（敷き砂利） 定額
改修・補強 補助対象事業費の50%以内

② リカバリー事業

「森の工場」における基幹的な役割が期待される作業道等について、災害などにより機能が損なわれている箇所への復旧及び補修に要する経費への助成

ア 事業実施主体：森の工場事業実施計画の認定を受けた林業事業者等

イ 補助率：復旧・補修 補助対象事業費の50%以内

(4) 指導活動費 (851千円 (国)396千円 (諸)48千円 (-)407千円)

3 平成28年度に実施した主な事業の実績（平成27年度からの繰越分を含む）

- ・ 間伐材搬出支援事業 (72工場 62,314m³)
- ・ 作業道整備事業 (67工場 153,990m)
- ・ 高性能林業機械等整備事業 (新規導入9台、作業システム改善10台・式、レンタル12台)
- ・ 林内路網アップグレード事業 (12事業者 23路線)

事業名	平成28年度	平成28年度	平成29年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
原木増産推進事業費	97,884	123,490	184,755	69,437		115,318

1 目的

県内の製材工場や木質バイオマス発電所等に供給する原木の確保及び安定供給をおこなうため、皆伐事業地の作業道開設や集材架線の設置、高性能林業機械等の導入、自伐林家等の林業機械レンタル、原木増産のための作業システムの改善、林業機械のレンタル、森林組合の生産性向上のための支援、並びに高知県の地形に適した林業機械の開発に取り組む。

2 内容

(1) 原木増産推進事業費補助金 (182,562千円 (国)69,271千円 (一)113,291千円)

①作業道等整備 (44,050千円 (一)44,050千円)

補助先：森林組合連合会、素材生産業協同組合連合会、森林組合、素材生産事業者、森林所有者等のうち協定締結者

補助率：作業道開設：幅員2.5m以上3.0m未満 1m当たり1,000円以内

幅員3.0m以上 1m当たり1,500円以内

作業道改良：改良 実行経費の1/2以内

作業ポイント：1箇所当たり55,000円（面積90m²以上のものに限る）

集材架線：1m当たり400円以内

（主策支間長が500m以上のものに限る、張替は対象外）

補助期間：H24～H29（6年間）

②高性能林業機械等導入 (103,906千円 (国)69,271千円 (一)34,635千円)

補助先：市町村等

補助率：1/2以内(国1/3+県1/6)

補助期間：H29

③自伐林家等林業機械レンタル (4,700千円 (一)4,700千円)

補助先：市町村

補助率：1/2以内

補助期間：H27～H29（3年間）

④増産体制整備 (25,406千円 (一) 25,406千円)

※森の工場活性化対策事業からの組み替え (H28予算額19,000千円)

ア作業システムの改善 (14,180千円 (一) 14,180千円)

補助先：市町村等

補助率：1/2以内

補助期間：H29～H31 (3年間)

イ林業機械のレンタル (11,226千円 (一) 11,226千円)

補助先：森林組合連合会、素材生産業協同組合連合会、森林組合、素材生産事業者等
のうち協定締結者

補助率：3/10以内 ただし、期間は1ヶ月～6ヶ月以内、上限150千円/月・台とする

補助期間：H29～H31 (3年間)

⑤森林組合生産性向上支援 (4,500千円 (一) 4,500千円)

補助先：森林組合 ただし、平成28年度の重点支援森林組合に限る

補助率：定額 1,000千円以内

補助期間：H29～H31 (3年間)

(2) 林業機械開発推進業務委託料 (1,600千円 (一) 1,600千円)

委託内容：検討会の開催、現地調査等

委託先：未定

契約方法：随意契約 (プロポーザル方式)

(3) 事務費 (593千円 (国)427千円 (一)166千円)

3 平成28年度に実施した主な事業

- ・作業道開設 18,345m、作業ポイント 27箇所、集材架線 8,173m
- ・高性能林業機械導入 2台
- ・自伐林家等林業機械レンタル 21台